

令和 5 年度 実施計画調書

担当部	市長公室
担当課	デジタル推進課

施策の大綱	行財政運営の効率化	<input checked="" type="checkbox"/> デジタル田園都市
施策分野	行政運営	<input type="checkbox"/> ゼロカーボンシティ

事業名	RPA導入事業
-----	---------

予算科目				部内の優先順位
一般会計	2 款	1 項	9 目	-

事業の全体像
①現状（今、どのような課題があるか） システムへの入力作業など、単純かつ定型的な業務（ルーティンワーク）を職員が手作業で実施している。 手作業で実施しているため、入力ミスなどの人為的ミスが発生する。
②対象（誰を・何を対象とするか） 職員
③理想（最終的に、現状や対象をどのような状態にしたいのか） 定型的な業務をロボットが代行することで、職員の作業の時間を削減する。 高速かつ正確にロボットが実行することで人為的ミスを防止する。 職員がより専門性及び難易度の高い業務に専念できる環境を構築し、行政サービスの更なる向上につなげる。
④手段（どのような活動・取組みを行い理想に近づけるのか） RPAの導入 導入済であるAI-OCRとの連携利用

成果指標				
指標名				単位
RPA利用業務数（高難易度業務）				業務数
現在値		目標値		
令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標値
0.00	3.00	6.00	9.00	10.00

令和 5 年度 事業内容	令和 6 年度 事業内容	令和 7 年度 事業内容
プロポーザル等によるRPA導入・運用（2LIC）、操作研修、オンサイトサポート（6回）、ヘルプデスクサポート、シナリオ新規作成支援（2業務程度）	プロポーザル等によるRPA導入・運用（3LIC）、オンサイトサポート（6回）、ヘルプデスクサポートシナリオ新規作成支援（2業務程度）	プロポーザル等によるRPA導入・運用（3LIC）、オンサイトサポート（6回）、ヘルプデスクサポートシナリオ新規作成支援（2業務程度）
予算額 4,372 千円	予算額 5,185 千円	予算額 5,164 千円
特定財源 千円	特定財源 千円	特定財源 千円
一般財源 4,372 千円	一般財源 5,185 千円	一般財源 5,164 千円

備考	RPAは、令和3年度に導入したAI-OCRと連携することで、より効果を得ることが可能なシステムであり、業務効率化がより図られる。
----	--